

たくだうわのやま
輪島市宅田上野山遺跡発掘調査現地説明会のご案内

公益財団法人石川県埋蔵文化財センター

日 時 令和5年8月27日(日)(小雨でも実施)

午前11時～ 60分程度

場 所 宅田上野山遺跡発掘調査現場・調査事務所(下図参照)

調査概要

宅田上野山遺跡は、輪島市街地の南、河原田川かわらだと鳳至川ふげしに挟まれた台地(通称上ノ山)上に立地する、縄文時代と古代の集落遺跡です。

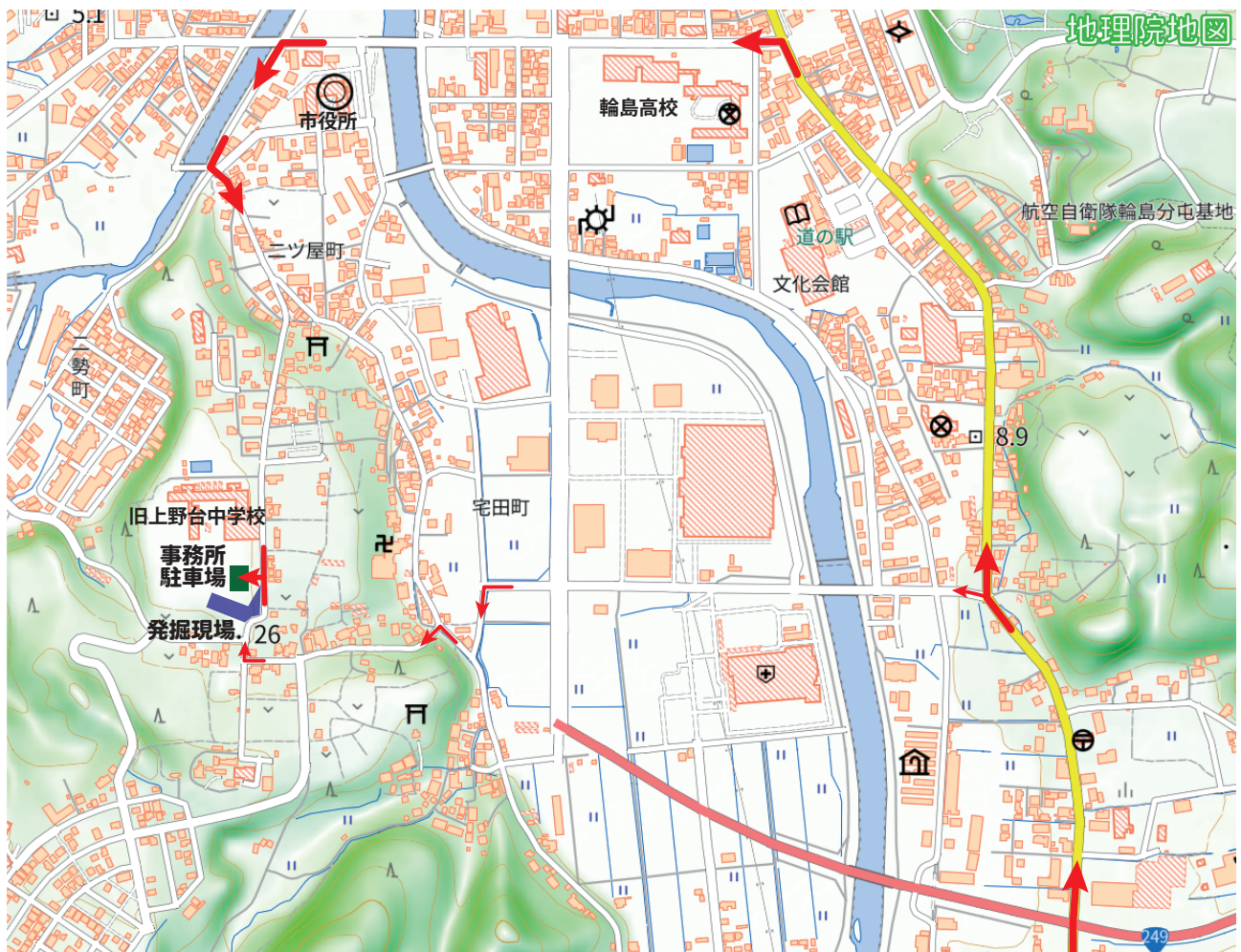
今年度の調査では、昨年度調査区の東側に古代の掘立柱建物の柱穴が数多くみつき、複数の掘立柱建物が整然と並んでいた様子が明らかとなってきました。また、塀とみられる柱穴列、土坑、溝などの遺構も確認しています。

これらは、付近に存在していたとされる鳳至郡の郡衙ぐんが ぐうけ(郡家=古代の役所)で郡司層を務めていた、在地有力豪族などの居宅(居館)である可能性があります。

問合せ先 宅田上野山遺跡発掘調査事務所 080-2963-2329

(担当:安中)

(公財)石川県埋蔵文化財センター 076-229-4477



(地理院地図を改変)

のと里山
空港 IC 方面